

AIを実践で身につける

SAPPORO
AI DOJO

be ambitious!

札幌∞AI道場 2026 (第5期)

AIを学びたいエンジニア

AI活用でビジネス課題を解決したい企業

エンジニアコース門下生 実証課題の提供企業 募集

「札幌AI道場」は、企業の実課題に基づいた課題解決型AI人材育成(PBL)とAI開発の実証(PoC)を同時に行う、他に類を見ない先進的な実践育成プログラムです。

第5期の開催に向け、AIを学びたいエンジニアと、AIの活用で解決したいビジネス課題を公募します。

参加費無料

実践的に学ぶ

AI習得を目指す参加者と課題を抱える企業が協働し、その課題解決に挑戦します。

独自プログラム

参加者は実データを活用したPBLを通じ、実践的なAI開発やプロジェクト推進を習得できます。

課題提供のメリット

企業は参加者との協業により、自社に適したAI活用の可能性を具体的に検討できます。

AIを学びたいエンジニア向け【エンジニアコース】概要

こんな方にオススメ

- ◆ AI事業部を作ったが開発実績が少ない
- ◆ 座学ではAIを学んだことはあるが、実際の開発経験がない

対象

AI人材育成を行いたいIT企業の社員、IT企業に従事する現役システムエンジニア・プログラマーなど、AIを実践的に学びたい方

※札幌市外の方やフリーランスの方も参加可能。ただし選考により決定。

参加定員

30名程度

選考基準

- 一定水準のプログラミング能力を有すること
- 一定水準のAIに関する知識を有すること
- 誠意をもってプロジェクト遂行に貢献できること

※上記に加え、チーム内の役割分担を考慮し選考を行います。

演習方法

対面+オンライン+企業訪問(ヒアリング・現場見学など)のハイブリッド形式、週4時間程度の演習

※上記に加え、初学者向けのワークショップも実施予定。



9月～翌2月

3月

事前準備

PBL演習

プレゼン発表

環境構築
AI開発学習

ヒアリング/
課題整理/
スコープ決定

AI手法調査/
システム検討

データ収集/
教師データ作成

AIモデル開発

モデル評価/
品質改善

プレゼン/
提案検討

キックオフミーティング

中間報告会

全体定例ミーティング・セミナー(全10回程度) / チーム内ミーティング

成果発表会

AI活用でビジネス課題を解決したい企業向け【課題提供企業】概要

こんな方にオススメ

- ◆ AIについて相談したいが相手がいない
- ◆ AIを自社の業務に活用できるのか分からない、コストも不安だ
- ◆ 導入を検討したいが、自社のAIに対する知識や経験が足りない

対象

AIの活用によりビジネス課題を解決したい企業

※札幌市外の企業も可能です。ただし、選考により決定します。

選考数

5社程度

選考基準

- AI導入により真に企業の成長が期待できること
- 円滑な演習実施のため、ヒアリングに協力できること
- 一連の活動についての公表を了承いただけること
- 本事業内で活用するデータを提供いただけること

※上記に加え、課題の難易度・実現性を考慮し、選考を行います。



エントリーから参加までの流れ



プログラムの詳細・最新情報は、札幌AIラボウェブサイトで公開します。

エントリー期限：2026年7月10日（金）

※プログラムの内容などは予告なく変更する場合があります。最新情報はウェブサイトをご確認ください。

ウェブサイトでは他のコースもご覧いただけます

エントリーは
こちら▶



学生対象：夏休み5日間集中プログラム【ユースコース】 / 市外・道外の社会人人材対象【オンラインコース】

札幌AIラボの取り組み

札幌AIラボでは、札幌におけるAI人材の育成、AI開発企業の集積、地域企業間の協業や地域発のAI開発の促進を目的として、実践的AI人材育成・実証プログラム「札幌AI道場」を実施しております。



【主催】  SAPPORO AI LAB 札幌AIラボ
(事務局：札幌市 / 一般財団法人さっぽろ産業振興財団)

【お問合せ先】

札幌AI道場運営事務局（株式会社調和技研） 011-717-7017 ai_dojo@chowagiken.co.jp